

平成22年12月 7日

香川大学博物館が宇宙航空科学開発機構（JAXA）の 小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル展示協力団体に選定される

香川大学博物館は、香川大学と地域との連携を文化面から深めるために平成19年に設置され、平成20年に開館しました。香川大学の教育・研究において蓄積された標本・資料・発明品などの知的財産の収集・保管および研究活動に加えて、香川大学における教育・研究の成果を生かして、地域の自然や文化に関心を寄せる学内外の方々に交流の場を提供するために、常設展示に加えて、企画展を年2回、ミュージアム・レクチャーをほぼ毎月開催しています。

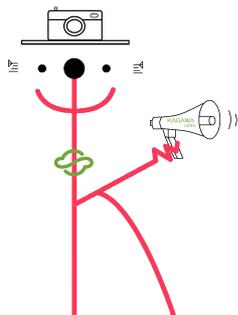
今回、JAXA が選定した小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル等の展示協力団体（56 団体等）のなかで大学博物館は、京都大学総合博物館（平成23年2月展示予定）と香川大学大学博物館の2館だけです。

香川大学博物館は、宇宙航空科学開発機構（JAXA）が本年9月に募集した“「はやぶさ」帰還カプセル等の展示協力団体公募”に香川衛星開発プロジェクト（超小型人工衛星 KUKAI 関連資料等）と香川大学博物館収蔵標本（地球最古の岩石等）との同時展示として応募していました。

今回、全国119団体等の申請から、平成23年度中の展示団体として、香川大学博物館を含む40団体が選定されました。（JAXA 平成22年12月6日（月）報道発表済み。平成22年度の16団体は、11月に報道発表済み。）

展示期間は、平成23年10月22日（土）・23日（日）を含む5日以内で、詳細は学内の関係部局および地域の学校等と検討を重ねて決定する予定です。

平成23年10月22日（土）午後には、はやぶさプロジェクトチームの吉川 真氏（JAXA）、イトカワ微粒子初期分析チームの込本尚義氏（北海道大学）らによる講演会を予定しています。



➤ 問い合わせ先

香川大学博物館

TEL/FAX : 087-832-1300

e-mail : museum@ao.kagawa-u.ac.jp

寺林 優

TEL : 087-864-2156

（香川大学工学部）

e-mail : tera@eng.kagawa-u.ac.jp